しんぶん　つむぐ

『紡ぐ』

２０２３．２．１５　第５４号

発　行　教育相談室「あした塾」　発行責任者　滝井元之

連絡先　927-0014　石川県鳳珠郡穴水町梶リの１９７

☎・📠　0768-56-1152　（自宅☎　0768-56-1151）

パーシバル・ローエルと穴水

昨年11月、「しんぶん『紡ぐ』」は50号の節目に。これが北国新聞で報道されたことがキッカケで、加賀市の分校町校下社会福祉協議会会長の南出悦せさん、洋子さん夫妻と交流することになりました。今年1月初め、南出さんから「ローエルのことについて知らせたい。」「ローエル讃歌の楽符はありませんか？」との連絡がありました。ローエル讃歌を作曲された中出良一さんは片山津の方だということでした。

穴水町ローエル顕彰会の加藤 章会長に相談したところ、ローエルの研究やローエル祭の企画などローエル顕彰活動に積極的に取り組んでいた故坂下 璣さんから受けついだ資料の中にあるということで、その楽符をいただくことができました。さっそく南出さんに送ったところ、とても喜んでいただき、電話口で演奏してくれました。

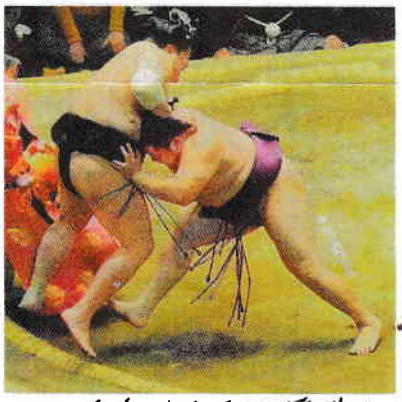
（ローエル上陸の地）

穴水町に住む私たちが知らなかったことを町外の方から教えてもらうことになりました。南出さんはローエル祭にも参加されており、故坂下 璣さんからもお話を聴いたそうです。

パーシバル・ローエルはアメリカの天文学者で、明治時代に穴水町を訪れています。その時、ボラ待ちやぐらを見て、「怪鳥ロックの巣のようだ」と表現。これは著書「NOTO」の中で紹介されています。（T）

遠藤！　9勝6敗で勝ち越し!!

大相撲1月場所。穴水町出身の遠藤は9勝6敗。5場所ぶりの勝ち越しでした。地元ファンはホッと胸をなでおろしました。ここ数場所は ケガとの闘いでもあり、なかなか結果を出せないでいました。今場所は解説の舞の海さんも評価しているように相撲のうまさが出ていました。来場所に期待です。



（14日目、先場所優勝の阿炎を下して9勝目。）

（写真は北陸中日新聞より）

知っている人がいる間に…

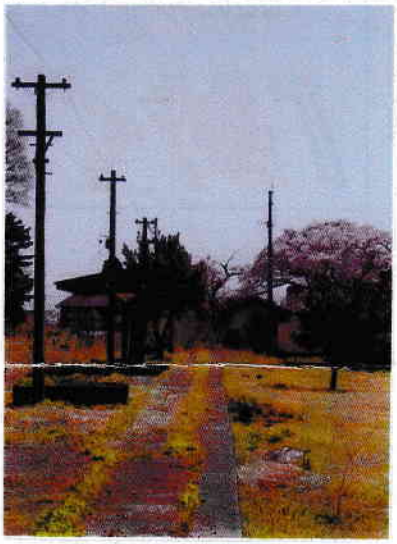
焦りにも似た心配があります。地域の伝統文化、伝承文化、文化財などが時の流れの中で伝わらなくなる。消えてしまう。埋もれてしまう。

知っている人がいる間に、映像や文章など形にして残しておかないと…。

（訂正とお詫び　前号を43号と誤って記載しました。53号でした。）

令和5年 穴水再発見 の旅

穴水町を絵葉書に



（旧能登線　甲駅と桜）

教育相談室「あした塾」は今年も「穴水再発見の旅」を実施します。今年は穴水町を大きく発信するために、「穴水町を絵葉書にしよう」をコンセプトに、どのツアーも写真コンテストを行います。優秀作品をもとに絵葉書作成につなげていきます。以下にツアーの予定を記しますので、ぜひ、多くの方の参加をお願いいたします。各ツアーの詳細はその都度案内する予定です。（第1弾は今号で）

第1弾 「駅と桜」

旧能登線の各駅には各々木「椎の木」が植えられていますが、桜の木も植えられています。その風情には特別なものがあります。それぞれの思い・感性で写真にしてみませんか!?

期日：令和5年4月15日（土） AM10:00 ～ PM2:00　**集合場所：穴水町住吉公民館**

参加費：1,000円　**申し込み締め切り：令和5年3月15日（水）**

移動方法については参加人数が確認できた段階で決めます。参加者には案内します。コンテスト参加方法もそのときにお知らせします。

コース： 住吉公民館・中居駅・比良駅・能登ワイン・鹿波駅・鹿波岩山道パーク・甲駅・沖波駅・前波駅・古君駅（昼食を甲の「母さんの学校食堂」で…ということも考えています）

（中居漁港ボラ待ちやぐら　七尾市 長坂真知子さん）

第2弾「ボラ待ちやぐら」めぐり　6月予定

鹿島神社・根木のやぐら・長寿大仏・新崎のやぐら・滝瀬駅の道とやぐら・中居のやぐら・椿崎のやぐら（予定）

第3弾「新中居八景」他　8月予定

第4弾「諸橋探訪」　11月予定

参加申し込み 問い合わせ

927-0014 鳳珠郡穴水町榎りの197
澁井元之
電話 0768-56-1151 or 56-1152
FAX 0768-56-1152

各ツアーとは別に、「あなば百物語」、「しおさい林道」「甲探訪」他も考えています。数名規模での要望があれば対応を考えます。問い合わせは上記へ。